
イエス！

曇り空

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

イエス！

【Nコード】

N5066A

【作者名】

曇り空

【あらすじ】

どこにでもいるような若者の作者が、読者に、そして自分自身に問いかける一作

（前書き）

僕の主張なんて大袈裟な物じゃない。僕だって日常で友達とふざけあいながら『死ね』、『失せろ』なんて言っている。でも、その後で激しく後悔するんだ。決して偉そうに言える立場ではない僕の話しを聞いてほしい。

僕は勉強が出来ない、スポーツも出来ない。

だから、来年に迫った大学入試は半ば諦め気味だ。

親だって僕に大きな期待はしない、うん、親は僕とちがつて頭がいい。僕に期待しても無駄だったことぐらいちゃんと分かってる。

今、君達は僕のこと、どう思ってるかな？

「何言ってるの？超マイナス思考、ここまでくるとキモいね」

そんなこと思ってるのかな？『キモい』か……やっぱりそうだよ、一瞬シヨックだったけど、大丈夫、もう大丈夫だよ。

「良いことだっただけあるさ！元気だせよ！」

あら、励ましてくれんの？　ありがとう！うん、確かに元気出てきた！

でもね、これはどうにも出来ない、きつと僕以外がどんなに頑張っても、僕じゃないとダメなんだと思う。

だから、君達にも『自分にしか出来ないこと』があることを忘れないでほしい。

君達はすぐに『死ぬ』とか『キモい』って言うよね、誤解しないでくれ、別に大人達みたいに説教たれるつもりはない。でもね、君達には『死ぬ』じゃなくて、『生きる』だっって言えることを忘れないでくれ。君が誰かに『生きる』と言った時、誰かが『イエス！』と答えたら、きつとそれは、君が君にしか出来ないことをやり遂げたと思っただけだ。

僕はこれから、きつと、なんとかして生きていく、もしかしたら、君と偶然出会うかもしれない。

どこかの横断歩道で、誰もいない公園で、君の行き着けのカフェで…

その時僕は君達に大声で叫ぶ！

『生きる！』

だから君達も答えてくれ、大声で

『イエス！』

（後書き）

もし、僕の考えに共感された、または、反対意見という方もどんどん感想お願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5066a/>

イエス！

2010年11月9日15時22分発行